



同窓会だより

校訓
けいしんあいち
敬心愛知
けんしりょっこう
堅志力行

広島県立三原高等学校創立100周年記念式典が11月14日に開催されます



創立100周年記念事業について

同窓会 会長
戸野法史 (23回生)



同窓生の皆様には、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、母校三原高校の創立100周年記念事業に対し物心両面にわたりご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

創立100周年記念事業は5年前から準備を進めてきましたが、昨年当初から急拡大した新型コロナウイルス感染症のため、創立100周年記念式典を延期しました。それ以後、創立式典が時間的に延期されただけでなく、母校に寄せていただく熱意が冷めてしまったかの様な1年が過ぎましたが、一方で記念事業にお寄せいただいた同窓生の皆様からの浄財とPTAの支援金などを基に、ICT機器の整備事業は4月からの新学期に間に合わせて整備を完了しました。記念庭園の造園にも着手し10月末には竣工する予定です。同窓会名簿は既に刊行していますし、記念誌は来年3月に発行します。

100周年の節目を飾る記念講演は「広島銀行会長 池田晃治さん」にお願いしました。これを契機に、節目の記念講演は同窓生が担当するという意識が醸成されることを願っています。言うまでもなく、同窓会にとりまして創立100周年記念式典は大きな節目となるものであり、これまで創立90周年記念事業を会長として率先垂範された益谷昌治元会長、創立100周年記念事業の立ち上げに尽力された平田修己前会長をはじめ、多くの同窓生の皆様の叡智が注がれて今日があります。

11月14日の記念式典は、できるだけ多くの皆様に出席をいただいで実施したいのですが、ポポロの収容定員の半数600席で準備が進められているため、同窓会に割り当てられた席数は極めて少数となります。そこで、記念式典と記念講演をYouTubeを利用しポポロから同時に配信することにしました。アクセス方法はホームページに掲載しますので、多くの皆様に視聴していただきたいと思ひます。

創立100周年は同窓会にとって大切な通過点であり、次の時代を見据え同窓生の皆様の信頼に応える活動を着実にあるいは大胆に進めることが必要だと考えていますので、今後ともご支援をいただきますようお願い申し上げます。

創立100周年を迎えて

三原高校 校長
船倉 功



同窓会の皆様には、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃から本校教育の充実に多大なる御支援・御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年度予定していた創立100周年記念式典は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によって今年の11月14日（日）に延期となりましたが、同窓会の皆様には、創立100周年記念事業として、今年度第1学期始業式までに全てのホームルーム教室と授業で使用する選択教室に最新のプロジェクターとスクリーンを設置していただきました。また、今年度入学生から生徒一人1台の学習用タブレットとしてiPadを導入することに合わせて、教員全員に授業用のiPadを寄付していただきました。4月当初の新入生オリエンテーションウィークでiPadの活用のための指導を行い、中旬には教員用のiPadの準備も整って、授業での活用を開始しました。生徒と同じiPadを全ての教員が持って指導できることで、ICTを活用した授業づくりが更に進んでいくものと期待しています。

今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を受

けて、感染対策を講じながら教育活動を行わなければならない状況が続いております。広島県にも緊急事態宣言が出され、5月24日（月）から6月1日（火）まで1・2年生を分散登校として、オンライン授業を行いました。急な対応ではありましたが、本校では校内のWi-Fi整備が5月21日（金）までに完了し、合わせて、同窓会から寄付していただいたICT環境整備に係る機器を活用することで、大きな支障なくオンライン授業を行うことができました。

4月30日（金）の開校記念日を前に、4月28日（水）に実施した球技大会の閉会式において、創立100周年という大きな節目を迎え、三原高校の生徒としてのあるべき姿と目指す姿を考えてもらいたいと生徒に伝えました。創立100周年記念式典に向けて、これまで先輩たちから受け継がれてきたもの、その伝統の上に立って、自分たちがどうあるべきか、そしてこれから三原高校をどのように自分たちが飛躍させていくのかについて、生徒たちが主体的に考えてくれることを期待しています。そして、本校生徒一人一人が、自分自身の未来に真正面から向き合い、日々誠実に、地道に努力を継続することを通して、大きく成長してくれることを期待しています。

これからも同窓生の皆様の期待と信頼に応える学校であり続けるよう努力してまいります。同窓会の皆様におかれましては、今後とも御支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

創立100周年記念事業報告① 3月末に ICT 環境整備が完了しました

三原高校では、令和3年度入学生から一人1台のタブレット端末（iPad）が導入されました。

同窓会では、導入される機器をより一層活用できる環境を整備するため、次の機器を寄付しました。

- (1) 固定式プロジェクター、マグネットスクリーン、AppleTV：19教室分
- (2) 体育館用プロジェクター（移動式）、プロジェクタースタンド、AppleTV：1台分
- (3) 教師用タブレット端末（iPad）、付属品（ペン、キーボードケース）：40台分
- (4) 教師用ノートパソコン（MacBook）：3台

（写真）ICT機器を活用した授業の様子（地理歴史）



創立100周年記念事業報告② 10月末に庭園整備が完了する予定です

庭園整備内容

- (1) ロータリー周辺整備
- (2) 校訓碑周辺整備
- (3) 中庭・通路周辺整備
- (4) 記念碑設置

(図) ロータリー周辺整備, 記念碑設置のイメージ



創立100周年記念事業報告③ 来年3月末に記念誌が発刊される予定です

創立100周年記念誌(予定部数1000部)は、令和4年3月末に発刊される予定です。創立100周年記念事業に対して、2万円以上の寄付金をお寄せいただいた皆様に一冊ずつ進呈されます。

母校の後輩は今

○ 器楽部第40回定期演奏会が開催されました

コロナ禍の影響で、ほぼ一年間の延期となっていました三原高等学校器楽部第40回定期演奏会が、3月28日に三原市芸術文化センターポポロで開催されました。各楽器の紹介や10曲の演奏があり、最後には1年生のダンスも加わって、器楽部の皆さんの日頃の練習の成果が伝わる素晴らしい演奏会でした。

今回の定期演奏会に際して、同窓会から器楽部にバスクラリネット1本を寄贈するなど、創立100周年関連事業として支援していたことから、開演前に贈呈式が行われ、白須副会長から船倉校長に目録が渡されました。

(下の写真は、贈呈式並びに演奏時のものです。)



同窓会だよりに広告掲載募集中です。ご希望の方は、事務局までご連絡を

お知らせ

『三原高等学校同窓会 令和3年度 総会』

例年は、8月13日に総会及び懇親会が開催されていましたが、コロナ禍の影響もあり、今年度は会場が変更されて総会のみが開催され、懇親会は中止される予定でした。しかし、7月30日に三原市から発表された「重点区域指定に伴う集中対策」を受けて、開催日が9月12日以降に延期されました。延期後の開催日と会場は、次のとおりです。

- 日時 令和3年9月20日(月・祝日) 14:00～15:00
会場 三原市芸術文化センター ポポロ リハーサル室
議題 ○ 令和2年度会務報告, 一般会計決算報告, 会計監査報告
○ 令和3年度会務計画(案), 一般会計予算(案)
○ 創立100周年記念事業の現状報告, 収支状況報告
○ 会則の改正について(案)
○ 同窓会役員名簿

※ 今年度の総会では、Zoomによる映像配信も実施されます。

詳細については、同窓会ホームページをご覧ください。

URLは次のとおりです。(右のQRコードも可)

<https://mihara-h-dosokai.sakura.ne.jp/home/>



『広島県立三原高等学校創立100周年記念式典』

- 開催日 令和3年11月14日(日)
会場 三原市芸術文化センター ポポロ ホール
○ 式典 10時～
○ 記念講演 11時～12時
講演者 広島銀行代表取締役会長 池田晃治さん(23回生)
演題 「わたしの堅志力行」

※ 記念式典と記念講演の映像は、YouTubeを利用してポポロから同時配信されます。

アクセス方法については、同窓会ホームページをご覧ください。

『広島県立三原高等学校創立100周年記念式典』の協賛広告を募集しています